名張ゆめづくり協働塾 ～地域づくり活動、その先へ～

withコロナ社会で問われる
地域の自治力

特定非営利活動法人
都岐沙羅（つきさら）パートナーズセンター
Iwafune,Niigata

理事・事務局長　斎藤 主税

新潟県村上地域

■構成市町村：村上市、関川村、粟島浦村
■面積：1,483.71 平方キロメートル（新潟全体の 11.8%）
■人口：68,644人（H27国勢調査）

面積は**香川県**の**約8割**に相当
中山間地を含め**330**の集落が点在

都岐沙羅（つきさら）パートナーズセンターとは？

活動開始	平成11年6月1日
法人設立	平成14年3月1日
理事	９名
事務局	常勤3名、非常勤3名
会員数	正会員　35個人・団体
	賛助会員　76個人・団体
主な活動	新潟県村上地域における中間支援活動
年間予算規模	約1,000～2,700万円
	（R元決算：約2,300万円）

※行政からの運営費補助はゼロ
※地方自治体からの委託事業が大半
　（ただし、半分以上がNPOからの提案事業）

◎地方自治法60周年記念総務大臣表彰受賞（2007）
◎平成26年度ふるさとづくり大賞・団体表彰受賞（2015）
◎第7回地域再生大賞・大賞受賞（2017）

コミュニティビジネス育成により
地域は着実に元気になった・・・・・が

村上地域（１市２村）の人口は20年間で…

約15,000人減少

高齢化率は

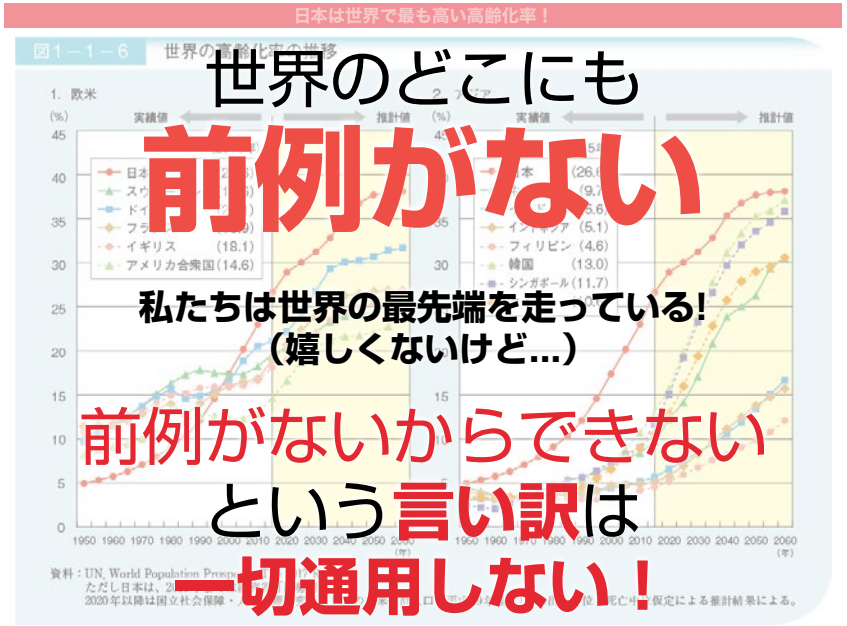
約14%上昇

年少人口は

半減

という現実

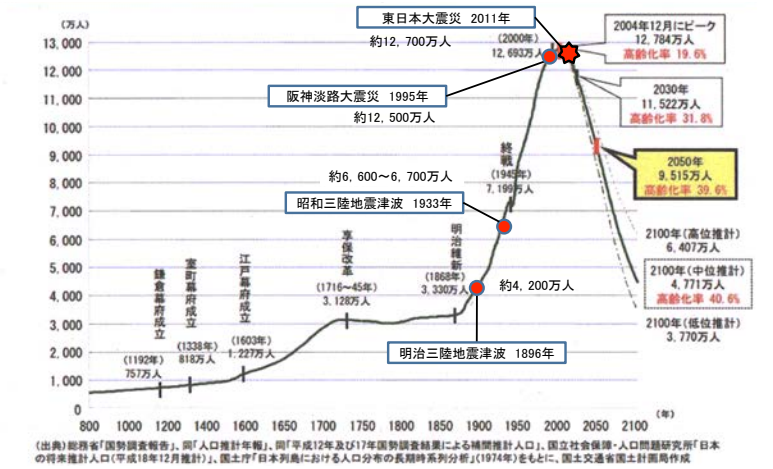
これまでと
これからは
違う



出典：平成30年版高齢社会白書

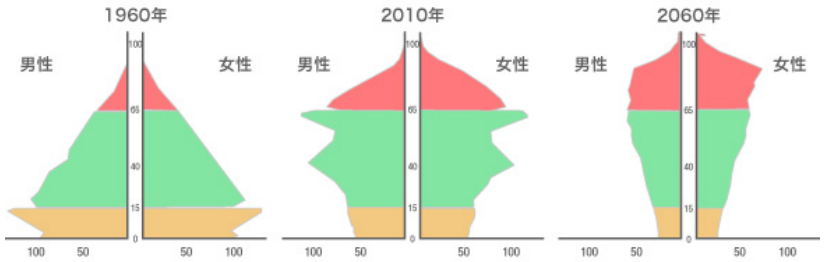
長期の人口推移

2008年の1億2,808万人をピークに減少に転じている



資料－国土交通省作成資料

人口ピラミッドの変化



（注）縦軸は年齢、横軸は人口（単位：万人）。
（出典）1960年および2010年は総務省「国勢調査」、2060年は国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（2012年1月推計）」の出生中位・死亡中位推計。

仮に、明日から**出生率**が**2.xx**になったとして、人口ピラミッドが1960年当時の状況に戻るのは・・・

➡ **50年以上先**

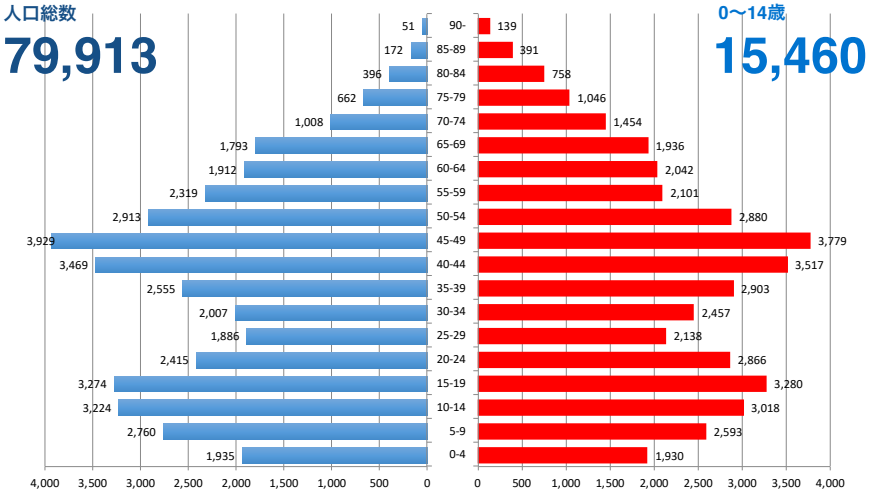
人口減少は避けられない現実

暮らしに大きく影響するのは

人口構成の変化

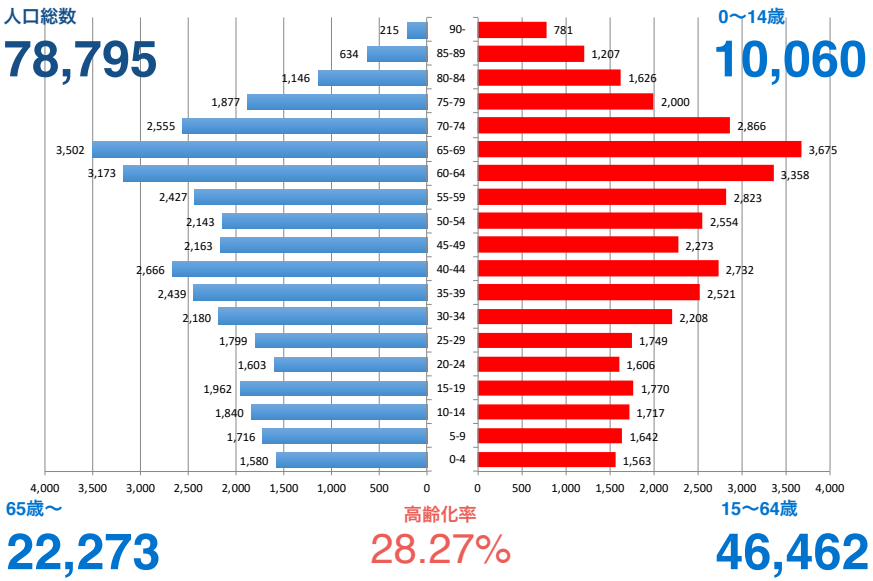
名張市

1995年（H7）



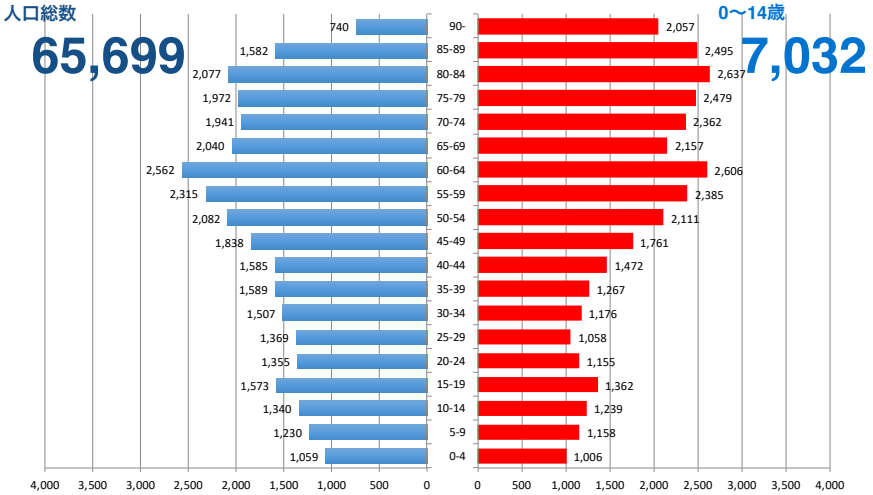
名張市

2015年（H27）



名張市

2035年（R17）予測



名張市の過去20年間人口推移と今後の20年間の予測値

※推計値は、国立社会保障人口問題研究所（社人研）が2018年に公開した市町村別人口予測データを引用。

名張市	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
	← 国勢調査 →					← 社人研推計値 →			
総人口（人）	79,913	83,291	82,156	80,284	**78,795**	76,584	73,582	69,929	65,699
			-1.4%				-16.6%		
0～14歳（人）	15,460	13,552	11,603	10,560	**10,058**	9,443	8,728	7,877	7,032
			-34.9%				-30.1%		
15～64歳（人）	54,642	57,269	55,593	51,424	**46,149**	42,144	39,020	36,480	34,128
			-15.5%				-26.0%		
65歳～（人）	9,806	12,440	14,893	18,066	**22,084**	24,997	25,834	25,572	24,539
			+125.2%				+11.1%		
高齢者率	12.27%	14.94%	18.13%	22.50%	**28.03%**	32.64%	35.11%	36.57%	37.35%
（再掲）65～74歳	6,191	7,558	8,315	10,081	**12,598**	13,194	11,072	9,321	8,500
（再掲）75歳～	3,615	4,882	6,578	7,985	**9,486**	11,803	14,762	16,251	16,039
（再掲）85歳～	753	1,180	1,555	2,078	**2,837**	3,515	4,251	5,370	6,874

（参考）2015年時点で85歳以上の4人1人が要介護3以上（国勢調査結果より）

（参考）2015年の高齢者率　三重県平均：27.92%／全国平均：26.63%

数字の意味を知ると、見えてくるものが変わる

例：地域における年齢層・世代の意味

65歳以上 ➡ 高齢者　でもお元気な方たくさんいらっしゃいますよね？

65～74歳 ➡ **いま地域の住民自治を支えている世代**

75歳以上 ……➡ 地域を支える側から自らが支えられる側に
＝後期高齢者

85歳以上 ……➡ **4人に1人が要介護3以上**

※要介護3以上の2人に1人が85歳以上というデータも（国勢調査より既に明らかになっている事実）

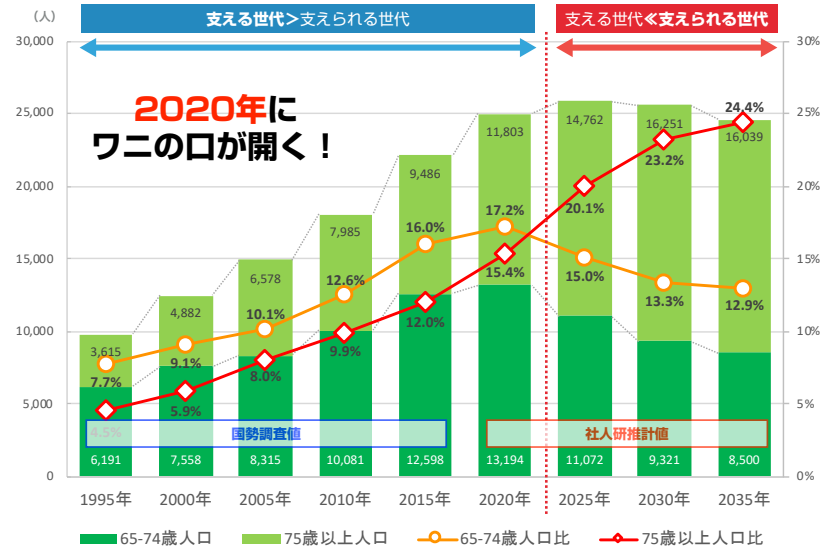
高齢者率は年々高まるものの…

いままでは
地域を支える元気な高齢者
の方が多かった

▼

これからは
自らが支えられる側になる
高齢者の方が**多くなる**

名張市の高齢者人口の推移



2020年以降は**地域を支える世代（65～74歳）が急激に減少**していく

名張市の高齢者数・世帯の推移

各年の国勢調査データ ← → 社人研データより推計

名張市	1995年	2000年	2005年	2010年	2015年	2020年	2025年	2030年	2035年
高齢者数	9,806	12,440	14,893	18,066	**22,084**	24,997	25,834	25,572	24,539
高齢者率	12.3%	14.9%	18.1%	22.6%	**28.2%**	32.6%	35.1%	36.6%	33.3%
後期高齢者数	3,615	4,882	6,578	7,985	**9,486**	11,803	14,762	16,251	16,039
率(同)	4.5%	5.9%	8.0%	10.0%	**12.1%**	15.4%	20.1%	23.2%	24.4%
65-74歳	6,191	7,558	8,315	12,598	**12,598**	13,194	11,072	9,321	8,500
率(同)	7.7%	9.1%	10.1%	15.7%	**16.1%**	17.2%	15.0%	13.3%	12.9%
85歳以上	753	1,180	1,555	2,078	**2,837**	3,515	4,251	5,370	6,874
率(同)	0.9%	1.4%	1.9%	2.6%	**3.6%**	4.6%	5.8%	7.7%	10.5%
一般世帯数	23,888	26,683	28,264	29,445	**30,540**	30,868	30,358	29,243	27,706
世帯当たり人数	3.33	3.10	2.88	2.69	**2.53**	2.45	2.39	2.35	2.32
65歳以上単身	788	1,156	1,619	2,146	**2,935**	3,473	3,720	3,753	3,649
65歳以上夫婦	1,036	1,596	2,193	3,101	**4,218**	5,048	5,412	5,476	5,329
高齢者のみ世帯	1,824	2,752	3,812	5,247	**7,153**	8,521	9,132	9,229	8,979
率(同)	7.6%	10.3%	13.5%	17.8%	**23.4%**	27.6%	30.1%	31.6%	32.4%
三世帯同居		3,581	3,101	2,607	**2,025**	1,712	1,432	1,240	1,084
三世帯同居率		13.4%	11.0%	8.9%	**6.6%**	5.5%	4.7%	4.2%	3.9%

高齢化は第二幕！後期高齢者率＆高齢者のみ世帯率が増加
地域を支えている前期高齢者は**2020年**を境に急減！

これからの地域づくりは、
今までの延長ではなく
これからの時代に即した
進化が必要だ！

少子高齢化（多老化）の進展

↓

少子化／現役世代減少　→　税収減
高齢化（多老化）　→　社会保障費増
さらにインフラの更新による支出増

↓

行政に言えば何とかしてくれる…
そんな状況が**今後も続くと思います？**

余力がまだある今から

自分たちで
出来ることを増やそう！

時間の経過と共に余力はドンドン無くなってしまう！

これからの時代の地域づくりに求められるのは

住民活動ではなく住民事業

経済を含めた住民自治

分野横断による複数機能

小規模多機能自治

大切なのは

自らで考え、決め、実行する
という住民自治の進化・再構築！

地域運営組織は、行政の肩代わり組織ではない！

もともと地域自らでやっていたこと
（社会の発展により行政に任せるようになってしまったこと）
を、**将来に備えて再構築**するための**体制づくり**。

家族の規模が小さくなり
働き方が変わり
地域を支えている前期高齢者が減少

これだけ状況が変わっているのに…

自治会はイベント主体
役員の人選は輪番制 or 長期固定
組織・行事は昭和のまま

地域が担う仕事量は変わらない or さらに増える

いま地域を支えている役員世代は

後継者がいない／担い手不足だ／若い人が参加しない

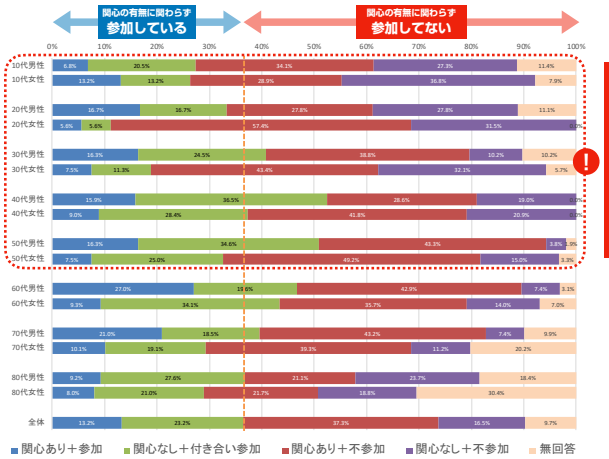
と言っているが...

やり方は旧態依然のまま

こんな状況を次世代は既に認識している

（中学生以上全住民を対象にした住民アンケート結果より）

Q あなたは地域活動に関心はありますか？



実施したどの地区でも

関心はあるが参加していない

と回答する若年・中堅層が

3〜5割

若者・中堅世代の参加が低いのは、

関心の有無ではなく、**やり方の問題!?**

足し算ではなく
掛け算で考える

「組み合わせ」から新しい価値が生まれる。

ついでにやる
まとめてやる

楽しいこと ≠ 楽しみながら

単なるイベント・行事よりも

困りごとを楽しみながら解決できる

知恵と工夫が

これからは求められている！

行事・会議・組織の棚卸し

まずは自治活動の全体量の把握を！

地区でどんな内容を
どれくらい実施しているのか!?

例：宮城県白石市斎川地区

人　　口：1,000人弱（H27）
高齢化率：36.75%

行事・会議・組織の棚卸しをざっくりとやってみたところ...

年間のべ活動時間（会議含む）

5,133時間

➔**14.1時間／日**

年間のべ活動回数（会議含む）

817回

➔**2.2回／日**

年間のべ従事人数（会議含む）

2,875人

➔**2.8役／人**

宮城県白石市斎川地区での取り組み

行事・会議・組織の棚卸し実施後...

公民館の2大行事**「敬老会」「趣味の作品展」**を
試しに合同開催してみた！

宮城県白石市斎川地区での取り組み

行事・会議・組織の棚卸し実施後…

【役員の統合】

3つあった交通安全関係の役員のうち、

女性の組織2つを統合して活動！

交通安全協会（男性）

交通安全協会女性部（女性）＋交通安全母の会（女性）

▷役員を全く同じに顔ぶれにして会議を同日・同時刻に開催

… 会議回数が半減し、負担も減少！

継承したいのは
組織か？
機能か？

何気ない**会話**や**つぶやき**の中に

ヒントがある！

↓

世間話は重要な仕事！

最初は妄想でOK

↓

構想を練る

妄想：思いついただけ
構想：実現の手順もある

↓

まずはやってみる

- しっかりした計画・準備は、本格実施の時でOK！
- 思いついたら、まずは**小さな実験**をやって**既成事実**を作ってしまえ！

withコロナ社会において
我々はどう対応していくべきか？

基本的なプロセスは不変

何が正解か見えないのも一緒

大幅に改めなくてはならないのは…

場の設け方

歩きながら考える